

2012年第4四半期のビジネス状況について

取締役副社長
大三川 彰彦

2013年2月14日

日本市場の中期目標

2014年

売上25%増、650億円超

2016年

売上50%増、780億円超

エンタープライズソリューションビジネス

新規分野の開拓：

セキュリティライフサイクルに即したカスタマー個別の課題解決

エンタープライズ製品/サービスビジネス

ライセンス販売からSaaSへの移行：

従来型製品からサービス拡販による顧客層の維持・拡大

コンシューマビジネス

ウイルスバスタービジネスの維持と新規ビジネスの立ち上げ：

コンシューマのデジタルライフを守る新しい市場創出

2011

2012

2013

2014

2015

2016



国内エンタープライズ市場での注力分野

これからのクラウド・モバイル環境で情報資産を保護

サイバー攻撃対策

(情報資産の保護)
企業が守るべき情報資産に着目した
包括的なセキュリティの提案・導入・運用の推進

クラウド

(物理・仮想・クラウド)
移行・混在環境でのシーム
レスなセキュリティの提供

モバイル

(マルチデバイス・BYOD)
ビジネス利用に求められるコン
テンツセキュリティとデバイス
マネジメントの提供

セキュリティインテリジェンスセンター

(国内環境・脅威に特化した専門性)
脅威を分析するRegional TrendLabsと 将来のリスクを予測するリサー
チ部隊による一歩先のセキュリティ情報・対策の提供

ソリューション
ビジネス

専門部隊による
顧客個別のアプ
ローチ

サービス
ビジネス

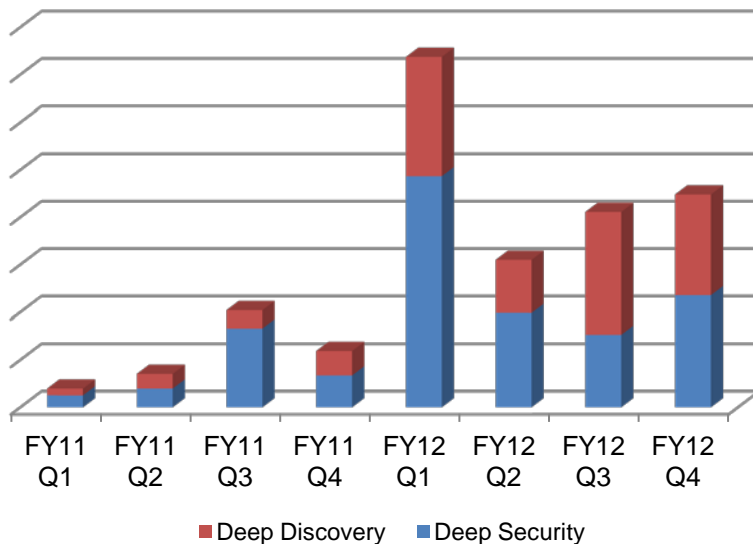
パートナーの売
りやすい商材開
発・販売支援

2012年第4四半期の国内戦略製品ビジネス状況 ～製品～

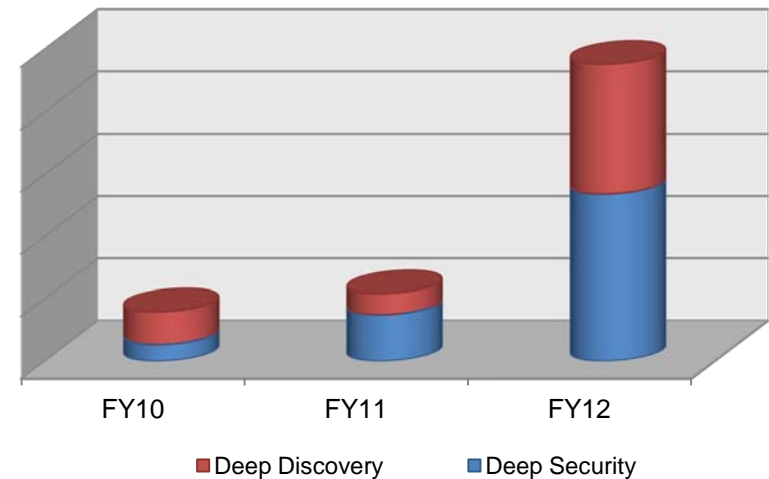
●Q4のトピック

- VDI案件を中心にDeep Securityの導入数が順調に推移
- Deep Securityは、昨年第4四半期比で約3.5倍の新規売上
- 中央省庁、地方自治体、大手製造業、大手金融業においてDeep Discoveryの採用が進む(標的型攻撃対策)
- Deep Discoveryは、昨年第4四半期比で約7倍の新規売上

四半期別 業績推移



年別 業績推移

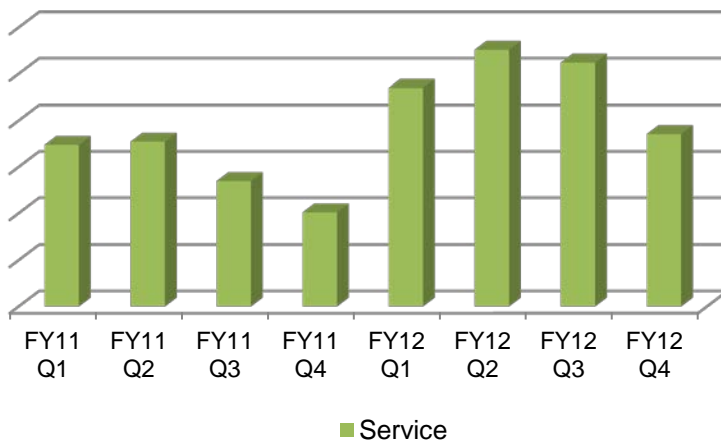


2012年第4四半期の国内戦略製品ビジネス状況 ～サービス～

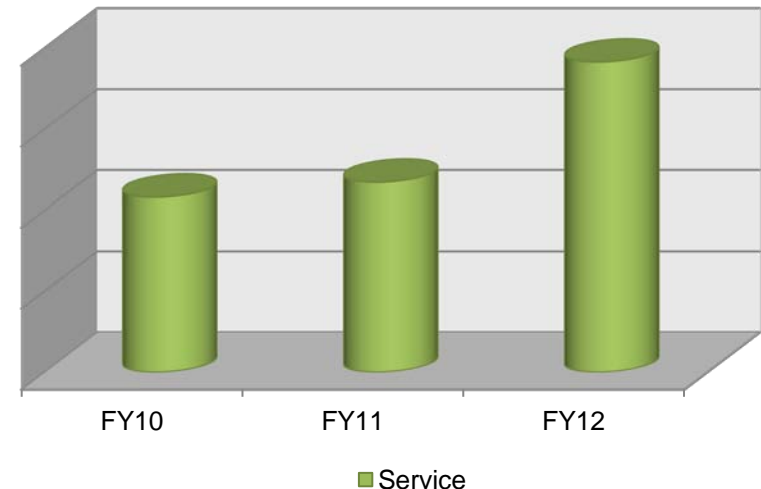
●Q4のトピック

- サービス全般は昨年第4四半期比で約1.8倍の成長
- 標的型攻撃対策、セキュリティ運用強化を目的としたプレミアムサポートサービス案件の受注
- プレミアムサポートサービスの高い更新率を維持
(Q4で92%、2012年度年間で97%の既存ユーザーが更新)

四半期別 業績推移



年別 業績推移



グローバルにおける2012年第4四半期ハイライト

大規模ネットワークにおける脅威の監視 - Deep Discovery -

- 地域: アジア
- 業種: 金融業(従業員450,000人以上)

企業内の支店ネットワークにおける各上位拠点に50台以上のDeep Discoveryソリューションを設置し、拠点内ネットワークの脅威を監視。また感染源の特定により他拠点への感染を防ぐ。

仮想化における導入事例 - Deep Security -

- 地域: 米国
- 業種: 大手通信業

米国トレンドマイクロの重要顧客への仮想化及びセキュリティ強化における大規模導入。
特にDeep Securityにおいては、運用面を考慮した大規模導入。

国内コンシューマ市場での注力分野

アンチウイルスを超えたセキュリティラインナップの拡充

デジタルコンテンツマネジメント

各種デバイスが家庭に入り込むことで発生するデータ管理の煩雑さ、脆弱さを、ユーザー視点から解決していくソリューションの提供

クラウド

(SafeSync, OSDP)

セキュリティベンダーが提供する安心なクラウドストレージをより使いやすい形で提供

モバイル

(VBMA, 他Mobile apps)

成長の著しいモバイルエリアでのアンチウイルスとそれ以外のUtility appsの提供

既存顧客ベースの維持・拡張

(ウイルスバスター)

既存顧客へのコミュニケーションの改善(購入促進だけではないセキュリティ啓蒙活動と長い顧客リレーションシップの構築)
新たなプラットフォーム変更となるWindows8の登場にあわせた各施策

テレコム

オンライン

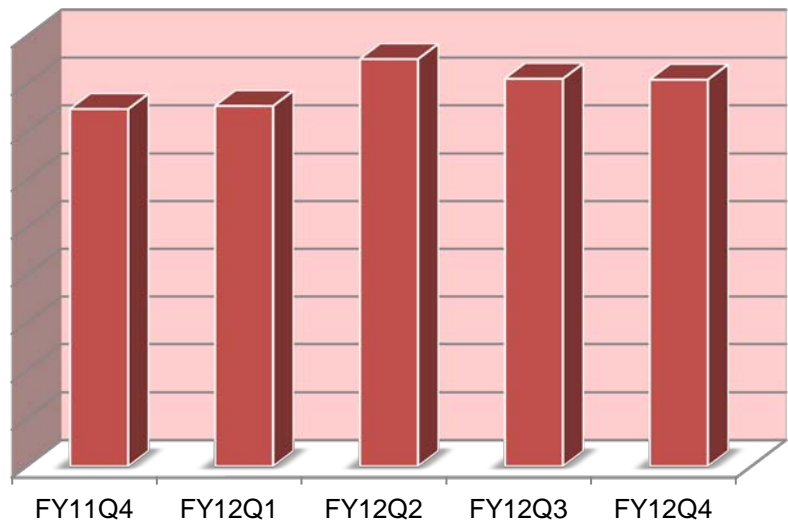
OEM

リテール

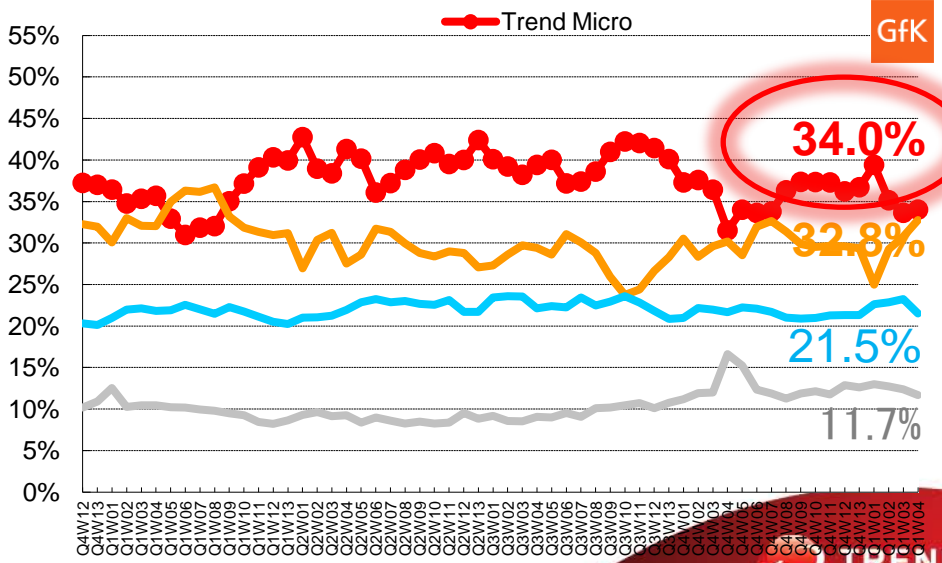
2012年第4四半期の国内コンシューマビジネス状況

- Q4のトピック
 - 全体：対Plan 102%の達成率、YoY +8%の伸長
 - Online：遠隔操作ウイルスなどの影響で、VB・サポートサービスなどが堅調。
 - テレコム：引き続きKDDI auスマートパスユーザーが伸び、VBMAの売上が伸長、またISP版パスワードマネージャー「OCNマイパスワード」サービスイン
 - 更新：更新対象者数の増加・継続的なキャンペーンを行うにより、YoY +14%の伸長

直近5四半期 実績推移



国内店頭販売シェア推移



2012年第4四半期ハイライト ～グローバルコンシューマ～

モバイル向け本格参入

- 高い市場評価
VBMAは10-11月期 GooglePlay “tool”部門にて日本 1位、
- VBMAが11月期GooglePlayのNon-GameカテゴリでVBMAが8位にランクイン
- VBMAが12月期 セキュリティソフト部門で世界第1位

- 第三者機関調査での実績



5つ星を獲得



ウイルス検知率
98～100%

新規商材展開

- バッテリー管理アプリ ベータ版リリース
10月12月期で20万以上のダウンロード
- スマートフォンバックアップ アプリ
ベータ版リリース
12月期で4万以上のダウンロード

主なアワード

AV-Comparatives
「Real-World Protection
Test – October 2012」に
おいて、100%の防御力を
達成



第4四半期に実施したパートナー様との協業発表

- **法人向けクラウドサービスでソフトバンクテレコムと協業**
 - ソフトバンクテレコムの「ビジネス・コンシェル デバイスマネジメント」において、WindowsやAndroid端末向けに、Webレピュテーション、ウイルス対策などの技術供与。「DeepSecurity」が本サービスインフラを保護
- **ソフトバンク・テクノロジー、「Trend Micro Deep Security」でエージェントレスのセキュリティ対策を実装**
 - ソフトバンク・テクノロジーが、事業継続性の向上のため、社内のクライアント環境300台を仮想デスクトップへ移行すると共に、仮想マシンのセキュリティ対策に「Trend Micro Deep Security」を採用
- **KDDIのauショップ接客用タブレットや法人営業のプレゼン用端末に「Trend Micro Mobile Security」が採用**
 - 業務用Android端末15,000台に「Trend Micro Mobile Security」を導入
- **Android端末のバッテリー管理アプリ「トレンドマイクロ バッテリーエイド」プレミアム版をGoogle Playから提供**

Security That Fits: お客様の環境

トレンドマイクロのユビキタス環境に適したソリューションが
お客様の情報資産を守ります





Securing Your Journey
to the Cloud

Thank You!